

平成21年8月19日

特別養護老人ホーム施設長 様
養護老人ホーム施設長 様
ケアハウス・軽費老人ホーム施設長 様
地域密着型サービス事業所管理者 様
市内介護サービス事業所管理者 様

名古屋市健康福祉局介護指導課長

新型インフルエンザに関する注意喚起

本日、名古屋市において新型インフルエンザに感染された高齢者がお亡くなりになりました。

国内で3例目の新型インフルエンザに感染された方の死亡事例です。

現在流行中の新型インフルエンザの特徴は、通常の季節性インフルエンザと同程度の毒性であり、タミフルなどの治療効果は高いものの、ほとんどの人が免疫を持っていないため、きわめて伝染性が強いと言われております。

また、新型インフルエンザは、喘息、心疾患、腎疾患、糖尿病等の基礎疾患のある方や、乳幼児、妊婦においては、時に重症化することがあるとも言われております。

今後、秋・冬に向けてさらにインフルエンザの流行拡大が予想されておりますので、下記により引き続き感染防止に努めていただきますようお願いいたします。

記

1 予防措置の徹底

利用者、職員に対し手洗いやうがい、マスクの着用を励行し、人ごみなどへの外出を控えるとともに、外来者に対しても予防策を求めること。

また、利用者、職員の正確な健康状態の把握に努め、インフルエンザ様症状が出た場合には、最寄の医療機関を受診するとともに、保健所に相談し指示を仰ぐこと。

2 マスク等の備蓄

秋・冬に向け、マスクや手指消毒薬等をあらかじめ用意しておくこと。

問い合わせ先

名古屋市健康福祉局介護指導課

担当：木村、齋藤 電話972-2537